しちかしゅく 議会だより

第260号
令和８年11月１日（2026年）



○ 七ヶ宿町議会の新体制がスタートします　Ｐ２～
○ 令和８年８月定例会「令和７年度決算収支概略」　Ｐ４～
○ クローズアップ　「担い手の会」を紹介します。　Ｐ14

今月の表紙は七ヶ宿ふるさと祭りです。たくさんの方の来場で盛り上がりました。詳細はP12に記載しました。

七ヶ宿町議会の新体　制がスタートします

令和８年９月 13 日執行の七ヶ宿町議員選挙により
新議員が決まりました。



議　長
五十嵐（いがらし）　敏（とし）　夫（お）



副議長
髙（たか）　橋（はし）　きく子（こ）



議　員
髙（たか）　橋（はし）　茂（しげ）　美（み）



議　員
今（こん）　野（の）　三喜男（みきお）



議　員
吉（よし）　田（だ）　　修（おさむ）



議　員
渡（わた）　部（なべ）　英（ひで）　幸（ゆき）



議　員
髙（たか）　橋（はし）　浩（ひろ）　之（ゆき）



議　員
石（いし）　井（い）　俊（しゅん）　祐（すけ）

各種委員会委員

議会議員で構成される各種委員会を紹介します。

産業建設常任委員会

主に町の産業経済、土木、上下水道等について適正に執行されているか調査する委員会です。

委員長	**渡　部　英　幸**
副委員長	**髙　橋　浩　之**
委　員	五十嵐　敏　夫
委　員	髙　橋　きく子
委　員	髙　橋　茂　美
委　員	今　野　三喜男
委　員	吉　田　　修
委　員	石　井　俊　祐

総務文教常任委員会

主に町政一般庶務その他の委員会に属さない事項及び、民生、保健等について適正に執行されているか調査する委員会です。

委員長	**髙　橋　浩　之**
副委員長	**渡　部　英　幸**
委　員	五十嵐　敏　夫
委　員	髙　橋　きく子
委　員	髙　橋　茂　美
委　員	今　野　三喜男
委　員	吉　田　　修
委　員	石　井　俊　祐

議会運営委員会

議会の運営に携わる委員会です。

委員長	**渡　部　英　幸**
副委員長	**髙　橋　茂　美**
委　員	吉　田　　修
委　員	髙　橋　浩　之

広報特別委員会

議会だよりの編集を行う委員会です。

委員長	**髙　橋　浩　之**
副委員長	**石　井　俊　祐**
委　員	髙　橋　茂　美
委　員	吉　田　　修

組合議員等

仙南地域広域行政事務組合議会議員	**今　野　三喜男**
宮城県後期高齢者医療広域連合議会議員	**吉　田　　修**
監査委員（議会選出）	**髙　橋　茂　美**

令和８年 第３回　議会定例会概要

第３回議会定例会は８月 19 日（水）より８月 27 日（木）までの９日間開催されました。

執行部より提出された「固定資産評価審査委員会委員の選任」「人権擁護委員候補者の推薦」「令和８年度一般会計補正予算（第３号)」は可決され、「令和７年度決算認定」は決算特別委員会を設置し、３日間に及ぶ質疑を経て審査を行い、令和７年度決算は全て認定されました。

令 和 7 年 度　決 算 収 支 概 略

歳出決算総額　27 億 9,868 万円

民生費　3 億 3,637 万円
- ○社会福祉協議会補助金
- ○物価高騰対応生活支援商品券事業　他

総務費　8 億 9,591 万円
- ○総務管理費
- ○学校施設整備基金積立金　他

農林水産業費　1 億 5,497 万円
- ○有害鳥獣対策業務
- ○中山間地域等直接支払交付金　他

衛生費　1 億 9,985 万円
- ○一般住民健診
- ○通院タクシー借上料　他

土木費　2 億 1,204 万円
- ○除雪費
- ○地域担い手づくり支援住宅新築工事　他

商工費　1 億 9,034 万円
- ○賑わい拠点施設管理業務
- ○スキー場管理業務　他

教育費　3 億 354 万円
- ○学校施設基本計画・基本設計業務　他

消防費　1 億 7,550 万円
- ○仙南地域広域行政事務組合負担金　他

公債費　2 億 6505 万円　○町債元金償還金　○町債利子償還金

令和７年度特別会計決算・事業会計決算

会　計　名	歳　入	歳　出	備　考
介護保険特別会計	2 億8,465万円	2 億6,511万円	
後期高齢者医療特別会計	2,587万円	2,519万円	
国民健康保険特別会計（事業勘定）	1 億6,979万円	1 億6,975万円	
国民健康保険特別会計（直診勘定）	1 億1,181万円	1 億1,028万円	
介護サービス特別会計	2,239万円	2,205万円	
町営バス特別会計	4,591万円	4,550万円	
七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計	1,389万円	1,323万円	
簡易水道事業会計	1 億1,183万円	1 億1,760万円	収益的と資本的の計
下水道事業会計	2 億2,488万円	2 億3,768万円	〃

歳入決算総額　29 億 1,677 万円

地方譲与税　5,350 万円
- ○自動車重量譲与税
- ○森林環境譲与税　他

町　税　4 億 6,269 万円
- ○町民税　○固定資産税
- ○軽自動車税　他

地方交付税　12 億 9,195 万円
- ○普通地方交付税
- ○特別地方交付税　他

地方消費税交付金　3,741 万円
- ○地方消費税交付金　他

県支出金　9,827 万円
- ○農林水産業費交付金
- ○総務費補助金　他

国庫支出金　1 億 5,171 万円
- ○総務費補助金
- ○土木費補助金　他

寄附金　1,468 万円
- ○ふるさと納税寄附金
- ○一般寄附金　他

財産収入　3,345 万円
- ○財産貸付収入
- ○利子および配当金　他

繰越金　2,464 万円
- ○前年度繰越金　他

繰入金　4 億 7,071 万円
- ○財政調整基金繰入金
- ○地域担い手づくり基金繰入金　他

町　債　1 億 6,370 万円
- ○過疎対策事業債
- ○緊急防災・減災事業債　他

諸収入　7,776 万円
- ○資金貸付金元利収入　他

令和８年 第３回 定例会

会期（８月19日～27日）

◇人事案件

◆**議案第67号**
固定資産評価審査委員会委員の選任について

◆**議案第68号**
人権擁護委員候補者の推薦について

【同　意】

◇補正予算

◆**議案第69号**
令和８年度七ヶ宿町一般会計補正予算（第３号）

◆**議案第70号**
令和８年度七ヶ宿町介護保険特別会計補正予算（第２号）

【原案可決】

◇決算認定

◆**議案第58号**
令和７年度七ヶ宿町一般会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第59号**
令和７年度七ヶ宿町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第60号**
令和７年度七ヶ宿町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第61号**
令和７年度七ヶ宿町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第62号**
令和７年度七ヶ宿町介護サービス特別会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第63号**
令和７年度七ヶ宿町町営バス特別会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第64号**
令和７年度七ヶ宿町七ヶ宿ダム自然休養公園特別会計歳入歳出決算認定について

◆**議案第65号**
令和７年度七ヶ宿町簡易水道事業会計決算認定について

◆**議案第66号**
令和７年度七ヶ宿町下水道事業会計決算認定について

【認　定】

◇決算特別委員会の付託・設置

議案については各議員より様々な質疑が行われました。
下段に質疑を抜粋し掲載しました。





▲令和８年第３回定例会

◆固定資産評価審査委員会委員の選任について

【提案の理由】
任期満了に伴い、固定資産評価審査委員会委員を１名任命しようとするものである。

吉田芳会（よしだよしえ）氏

◆人権擁護委員候補者の推薦について

【提案の理由】
現委員の任期満了に伴い、その後任を推薦しようとするものである。



増子一彦（ますこかずひこ）氏

令和８年度補正予算

○一般会計
８００万円追加

【主な歳出】（概略）

・鳥獣対策費
・スキー場管理費
・学校管理費
○介護保険特別会計補正
１５３３万４千円追加
・償還金の不足見込

問　渡部　英幸　議員
時間外勤務手当の補正は、業務量の増加や人手不足が背景にあるのか。

答　総務課長
職員２名の病休による人手不足に加え、重点支援交付金事務などの急に発生する業務が要因。

問　渡部　英幸　議員
有害鳥獣対策に委託料が１８０万円計上されているが内容は。

答　農林建設課長
交付金の採択率が68％となり、11月までの人件費の不足が見込まれるため。

令和７年度 決算特別委員会質疑

◆歳　入

問　固定資産税５０００万円減の要因は。

答　主な要因は国土交通省が算定したダム交付金の算定誤りによる減額。

問　ふるさと納税は米の返礼品などにより大きく伸びているが、今後はどの様な取り組みで、寄附額を伸ばしていくのか。

答　各種イベントでのＰＲ、独自チラシによる周知を進める。事業者には新規登録の働きかけや商品化を提案し、寄附額の増加につなげていく。



▲稲刈りの様子

◆歳　出

問　地域おこし協力隊から町に対して提案などはあるのか。また、町に定住するような働きかけを行っているのか。

答　隊員との面談や意見交換を通じ、出た提案を活動に反映させており、定住につながるように働きかけもしている。



▲地域おこし協力隊の活動

問　高齢者等買い物弱者支援として移動販売を実施しているが、地域での効果は。

答　移動販売は買い物支援だけでなく見守りの役割も担い、普段利用する方が来ないなどの「気づき」につながっている。また、健康福祉課への連絡体制も整えている。



▲移動販売車

問　水芭蕉群生地の環境整備として、駐車場の凹凸や遊歩道など、周辺施設の補修も必要と考える。今後の整備計画は。

答　遊歩道はオープン前に点検・改修を行っている。
駐車場も穴など車に影響する箇所は補修していますが、路盤の状態や費用面から全面

的な整備は難しい。

問 **住民総合健診の受診率が５０％を超えていないが、受診率を上げるためにどのように対応しているのか。**

答 受診率向上の方法を考えており、土曜日検診、早朝検診を継続して行っている。なお、県内で一番高い受診率となっている。



▲水芭蕉群生地駐車場

問 **森林環境譲与税基金積立金として約２５０万円が計上されているが、今後この基金をどのような事業に活用していくのか。**

答 森林環境譲与税の残余金約９５２万円を基金に積み立て、今後の森林育成や林業推進、道ばた林業などの財源として活用する。

問 **中山間地域等直接支払交付金や多面的機能支払交付金が昨年度と比べ減少しているが、その主な要因は。**

答 農地の維持管理が難しくなり、７年度から各地区の対象となる農地面積が減少したため、交付金も減額となった。

問 **有害鳥獣対策のための放任果樹伐採業務があるがどのくらいの本数を伐採したのか。**

答 熊を寄せ付けない対策として行った。柿や栗など計４２本の伐採を行った。



▲放任果樹伐採

問 **畜産関係に対する予算が少ないが見直す必要があるのではないか。**

答 物価高騰対策や生産者育成補助金のほか予防接種等を支援している。今後も畜産関係者と意見交換しながら支援していく。

決算特別委員会現場調査

８月 21 日に決算特別委員会の現場調査を実施しました。「国民健康保険診療所空調用冷却設備更新工事」と「水と歴史の館トイレ改修工事」の２か所について担当課より説明を受けました。



▲国民健康保険診療所空調用冷却設備更新工事調査



▲「水と歴史の館トイレ改修工事」調査

◇総括質疑　町長答弁

問 **農地減少が進む中、遊休農地を畜産農家の草地や放牧地としての活用も含め、地域活性化と生産力向上につなげる政策を進めるべきではないか。**

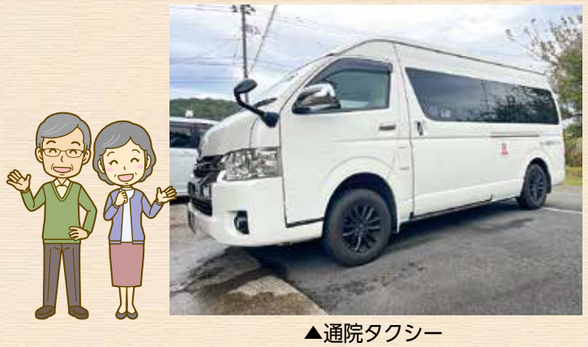
答 遊休地は町外所有者が半分ほどで、農地活用には所有者の合意形成が課題となっている。畜産利用には５ｈａ程度のまとまりが必要であり、町として可能な活用方法を引き続き模索していく考えである。



▲遊休農地（干蒲地区）

問 **高齢化や突発的な受診に対応するため、今後通院タクシーの台数を増やす必要があるのでは。**

答 通院タクシーは現在、平均４～５人が利用しており、まずは病院の診療時間や運行状況を確認し、まずは現行体制で対応できるか見極める。利用増加が見込まれれば、改めて検討する。



▲通院タクシー

決算特別委員会審査結果報告書　（抜粋）

令和７年度一般会計外６特別会計並びに２事業会計の決算内容について詳細な審査をした結果、認定することに決定しました。各委員からは次のような事項が付け加えられました。

① ふるさと納税のＰＲ強化に努めること。
② 町の保有する施設・設備は更新時期を迎えているものも多く、日々の点検を励行し、修繕費等の抑制に努めること。
③ 義務教育学校は、規模感を検討し事業費を抑えるべきである。
④ 町の医療体制の充実と介護事業に係る関係機関との更なる連携を図ること。
⑤ 町の指定管理団体には、健全なる経営と収益が増えるよう、適切な指導を行うべきである。
⑥ 高齢者等の通院や買い物難民の救済を図るため、通院タクシーの活用や移動販売の実施内容を見直す等、現状に即した対応が必要である。

以上、町民福祉の充実はもとより持続可能なまちづくり実現に向けた行政努力を求め報告といたします。

決算特別委員長　渡　部　英　幸

令和８年第３回臨時会

会期（９月30日）

◆人事案件

監査委員の選任

（議会選出）

【議案の理由】

議会議員のうちから選任する委員が任期満了なったため、その後任を選任しようとするもの。

【同　意】



髙橋茂美（たかはししげみ）氏

令和７年度決算による　監査委員意見書（抜粋）

代表監査委員　伊　藤　良　一

事務事業の執行については、関係法令及び条例規則等を遵守しており、違法あるいは不当な契約や支出がなく、予算に計上された事項は、概ね適正に執行されていることを認めます。

⑴**ガバメントクラウドについて**――地方自治体の情報システムを標準化・共通化し、行政サービスの効率化と住民サービスの向上を図る取組です。国の指針に沿い、出遅れる自治体もある中で、率先して事業を進めた努力がうかがえます。

⑵**税及び各種使用料等の収納対策について**――収納率は現年度分 98.9％と高い水準にあり、担当課の努力に敬意を表します。一方、国保税や上下水道使用料等の滞納は多額であり、滞納整理本部を中心に、適時適切かつ効果的な収納対策を進めることを期待します。

⑶**子育て環境について**――保育所入所者の過半数が移住者の子どもであり、移住・定住支援の成果が表れていると評価します。保育所新築による環境や設備の充実も見られることから、休日開放する園庭を含め、今後も良好な環境整備に努めていただきたい。

⑷**指定管理施設の運営について**――物価高騰等により厳しい経営環境の中、雇用の維持や事業継続、町民生活の利便性向上、地域経済の活性化に貢献されています。一方、収支は厳しい状況にあるため、町と指定管理者が連携し、収益改善に取り組むことを期待します。

⑸**水田農業振興対策について**――ライスセンター集塵室改修工事、農業経営高度化支援事業、換地業務が進められ、農業基盤の効率化、コスト低減、所得向上が図られるものと思われます。更に雪害による鳥獣害防止用のワイヤーメッシュの修繕も実施し、基幹産業である農業の安定した経営に期待します。

⑹**普通会計の決算統計による財政分析指標について**――経常収支比率は 91.9％と前年比 4.1 ポイント上昇していますが、その他の主な財政指標に大きな問題はなく、基金残高も適正に確保され、全体として健全な財政運営が行われているものと判断します。一方、指定管理施設の増加や行政事務包括業務委託費等により物件費は増加傾向にあります。今後、施設や備品等の老朽化に伴う修繕・改修費の増加が見込まれることから、引き続き健全な財政運営に努められるよう求めます。

今後、義務教育学校建設を予定しており、財政への負担が懸念されるが、昨今、他自治体でも言われている「賢く縮む（人口減少対策を前提に社会や地域の構造を戦略的に再設計し、生活の質や公共サービスの持続性を維持する考え方）」に取り組む必要があります。最小の経費で最大の効果を上げるべく、引き続き不断の創意工夫をもって、「小さくとも持続可能な町」の実現が成されることを期待します。

所管事務調査は、町民生活に関わる課題を把握し、より良い町政の実現につなげるための活動です。

「鳥獣害対策の現状について」

調査実施日　令和8年5月13日（水）

産業建設常任委員会　委員長　渡部　英幸

鳥獣害対策の現状について、令和７年度の捕獲頭数はイノシシ 95 頭、ニホンザル 122 頭、ツキノワグマ 15 頭、ニホンジカ１頭との実績報告を受け、減容化施設の稼働状況についても捕獲した個体があった場合は午後４時 30 分に施設に集合し職員立ち会いの下、投入することや休日等については冷蔵庫に保管をして後日投入すること等説明を受けた。

また、後継者育成の面から狩猟免許取得支援や、電気柵、狩猟器具購入等の助成や果樹の伐採等の説明を受け、各委員からは以下のような意見や提言が出されました。

１．隊員の後継者育成や、狩猟免許取得支援のＰＲを積極的に展開するべきである。
２．駆除隊の活動については、重点的活動地区を明確にしたパトロールを実施する等、住民に分かるような体制を取るべきである。
３．協力隊での有害鳥獣担当募集は早めに募集し、将来はガバメントハンターとして活躍を期待したい。
４．減容化施設の管理方法については、隊員と職員のコミュニケーションをとり施設の管理を徹底し、休日でも鍵の所在を分かるようにすべきである。

以上、有害鳥獣対策の現状について、引き続き町民の安心安全の継続を望み報告とします。





「七ヶ宿町国民健康保険診療所の施設環境について」

調査実施日　令和8年5月13日（水）

総務文教常任委員会　委員長　五十嵐　敏夫

現在の「七ヶ宿町国民健康保険診療所」は平成５年度に建築し 33 年が経過し、施設全体は老朽化に伴い一部の設備改修や、医療機器についても随時更新は行っているが、今後も町民の健康になくてはならない施設であることから、施設環境や医療体制について調査した結果、各委員から以下のような意見や提言が出されました。

１．国保診療所の屋根やボイラー等、いずれ改修が必要である。
２．現在、レントゲン装置の部品供給等に問題があり、いずれ更新に向けた予算化が必要である。
３．湯原診療所の老朽化が進んでいるので、今後、施設の維持管理対策が必要である。
４．現在、県内外の近隣病院との医療連携は良好であるが、今後も継続した医療体制構築への努力が必要である。

以上、人口減少に直面している我が町の身近な医療機関として、国民健康保険診療所を最大限に活用できる適切な運営を望み報告とします。





令和８年 第２回定例会以降の議会・議長の動向

月　日	場　所	会議・行事等名	出席者
６月 12 日	町内	6.12 総合防災訓練	議長・副議長
６月 13 日	柴田町	柴田町町政施行 70 周年記念式典	議長
６月 17 日	第１会議室	全員協議会	議員全員
	事務室	広報特別委員会	広報委員
	仙台市	400 回宮城県議会記念式典	議長
６月 18 日	高齢者センター	町シルバー人材センター総会	議長
6/24・25	大阪府豊能町・兵庫県多可町	議会視察研修	議員全員
６月 29 日	事務室	広報特別委員会	広報委員
6/29-7/1	兵庫県太子町・岡山県美咲町	仙南亘理議長会議長視察研修	議長
７月 ２日	仙台市	議員講座①	副議長、髙橋茂美、吉田　修、五十嵐敏夫、渡部英幸
７月 ３日	仙台市	議員講座②	議長、髙橋きく子、髙橋浩之
７月 ７日	議場	第４回臨時会	議員全員
７月 ８日	開発センター	スポーツ文化振興会理事会	議長
	仙台市	北方領土返還要求県民フォーラム	議長
	福島県相馬市	相馬港建設促進期成同盟会	副議長
７月 ９日	事務室	広報特別委員会	広報委員
7/15・16	白石市	仙南亘理地方町村議会議長会常任委員長研修会	正副議長･常任委員長（副委員長）
７月 27 日	大河原町	仙南地域広域行政事務組合議運・全協	議長・渡部英幸
７月 30 日	仙台市	後期高齢者医療広域連合全員協議会	吉田　修
８月 ５日	第３会議室	議会運営委員会	議運委員
	第３会議室	全員協議会	議員全員
	第３会議室	県南中核病院企業団参入説明会	議員全員
８月 ６日	蔵王町	町村議会議員セミナー	議員全員
８月 10 日	大河原町	仙南地域広域行政事務組合議会	議長・渡部英幸
８月 15 日	活性化センター	令和８年度七ヶ宿町二十歳を祝う会	議員全員
８月 17 日	仙台市	後期高齢者医療広域連合議会	吉田　修

今月の表紙は「七ヶ宿ふるさと祭り」です。

穏やかな秋晴れの中、多くの町民の皆様に来場いただき大変にぎやかなお祭りでした。さまざまな出店もあり、たくさんの方でにぎわっていました。





４年間にわたり設置された「議会改革」「教育環境整備」「公共入札」の３特別委員会が、それぞれの調査・研究を終えました。議会改革では開かれた議会のあり方を、教育環境整備では義務教育学校の整備を、公共入札では入札・契約の適正化と透明性の確保をテーマに議論を重ねてきました。４年間の成果と課題を次の議会へ引き継ぎ、町民の声を大切に、より良い町づくりにつながる議会活動を進めていきます。

議会改革特別委員会報告書

議会改革特別委員会　　委員長　五十嵐　敏　夫

議会改革検討特別委員会では、より開かれた議会運営を目指し、二つの小委員会を設けて検討を重ねてきました。申し合わせ事項の追加や情報通信機器使用基準の作成、常任委員会を全議員で構成するなど、先進地を参考に改革を進めました。また、諸般の報告等の文書化、人事案件の採決方法や一般質問の自己チェック、議員招集通知へのＬＩＮＥ活用、タブレット・ノートＰＣの導入、議会の情報発信機能強化に向けたＩＣＴ研修などにも取り組みました。通年議会制についても協議を重ね、今後は行政側を加えた継続協議が必要であることを確認し、特別委員会を閉じました。

教育環境整備特別委員会報告書

教育環境整備特別委員会　　委員長　今　野　三喜男

本特別委員会は、義務教育学校建設に伴うよりよい教育環境の整備を目的に設置し、基本設計の段階から事業の進捗や今後の進め方について、延べ３回の調査・協議を行いました。建設費が当初予算を上回る規模となることから、補助金や起債、償還、維持管理費、物価高騰への対応、現地法面の活用、緊急時の対応など幅広く議論しました。また、人口減少や町の実情を踏まえ、事業費の限度や住民サービスへの影響についても意見が出されました。今後も先進事例を調査し、子どもたちと町民にとってよりよい、七ヶ宿町らしく地域に愛される学校づくりに向け、議会として役割を果たしていくことを確認し、委員会を閉じました。

公共事業入札・契約など調査研究特別委員会報告書

公共事業入札・契約等調査研究特別委員会　　委員長　渡　部　英　幸

令和元年９月定例会に設置以来、公共工事の入札・契約の適正化と透明性、競争性の向上を目的に、仙南地域市町の状況や本町の入札・契約について調査研究を行いました。仙南地域では一般競争入札が多く、落札率は 90 ～ 95％程度である一方、本町では 95 ～ 99％となっており、入札方式による落札率の差を確認しました。今後は一般競争入札を基本とし、予定価格の公表、最低制限価格の設定、積算を確認できる技術職員の確保が望まれます。また、物価高騰など社会情勢を踏まえ、入札時の確認を徹底し、工事後の設計変更や事業費増額の抑制を求め、調査研究を終えました。

■発行／七ヶ宿町議会　〒989－0592　宮城県刈田郡七ヶ宿町字関126
■編集／七ヶ宿町議会広報特別委員会
■印刷／株式会社神尾印刷所

クローズアップ「担い手の会」を紹介します。

地域担い手づくり支援住宅制度などを利用して移住してきた住民を中心に立ち上がった任意団体が「担い手の会」です。

制度の利用者だけでなく、それ以外の若手移住者も数名在籍しており、現在、16名が会員として活動しています。

主な活動としては、移住者同士のネットワークづくりをはじめ、地域行事への積極的な参加や協力、町内での交流イベントの企画などを行っています。同じ移住者という視点から、新しく町にやってきた方々へのアドバイスなど、地域に馴染むための支援も行っています。また、子育て世帯の情報共有の場としても機能しており、悩みや役立つ情報を気軽に話し合える貴重な機会となっています。今後は、地域との連携をさらに深めつつ、担い手住宅の移住者のみならず、七ヶ宿の次世代を創っていくメンバーを幅広く募集していきます！町の未来を一緒に盛り上げていきましょう。



今回は「担い手の会」
会長の**永田　廉**さんに
お話を伺いました。



▲ふるさとまつり出店の様子

議会を傍聴してみませんか？

次回の議会は令和８年12月２日から４日の日程で、第４回定例会を開催予定です。
傍聴に関してのご質問は「議会事務局」までお気軽にお問合せ下さい。

編集後記

長雨の年でしたが、本町では大きな災害はなく、わらじで歩こう七ヶ宿や町民体育大会を無事に終えることが出来ました。

一方で北陸や関東では、８月に記録的豪雨に見舞われ、停電・家屋の浸水・道路の陥没・土砂崩れなど甚大な被害が発生しました。被災された皆様の早い復興をお祈りいたします。

また今年は議員選挙の年であり、広報委員も新たなメンバーでスタートしました。町民の皆様に分かりやすい紙面づくりに努めていきます。

（吉田）

■議会広報特別委員会

委員長　髙橋浩之
副委員長　石井俊祐
委員　髙橋茂美
委員　吉田修

議会だより作成のため、お気軽にご意見・ご要望をお聞かせください。
現在町のホームページからも議会の内容や
議会だよりをご覧いただけます。
▷**連絡先**　七ヶ宿町議会事務局　☎ 37-2197　FAX 37-2198

８月定例会の傍聴者は12名でした